

会議記録（本郷小学校学校運営協議会）

平成30年度 第10回学校運営協議会会議録			
日時	平成31年2月27日（水） 17時30分 ～ 19時00分		
場所	本郷小学校 地域開放会議室		
出席者	清水智博、石田幸雄、鷺田 勇、小川 豪、原 廣介、三森敏明、沖 大幹、氏家光太郎、細田真司、渋谷正芳、岡田 実、北村奈緒子		
司会	細田 真司	書記	渋谷 正芳
議題	1 校長挨拶 2 文京区研究協力校について（教育指導課、校長）（資料1、2） 3 アクティ本郷について（児童青少年課） 4 児童の様子について 5 平成31年度教育課程について（資料3） 6 その他 ・平成30年度第9回会議録 （資料4）		
概要			
1 校長挨拶 ・今回の協議の中心は、来年度の教育課程となります。この学校運営委員会で協議していただき、皆様からの御意見をもとによりよい教育活動を計画し、進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。			
2 文京区研究協力校について ・教育指導課 森統括指導主事より平成31年度、32年度の2年間、本区の研究協力校に決定したことを報告があり、「子供たちの質の高い学びのための研究をお願いします。」と挨拶をされた。 ・校長より、これまでの本校の研究「深い学びを実現する授業の創造～新学習指導要領を踏まえて～」について実践報告を行った。来年度は研究協力校としてこれまでの研究を深め、研究主題を「深い学びを実現する授業の創造～つなぐ・つなげるを通して～」とし、高い学力を活かした「創造的な思考力」「根拠のある判断力」「説得力のある表現力」の育成を目指していくと研究の概要を説明した。			
3 児童の様子について ・校長より、はじめに、展覧会での児童の頑張りや参観の御礼を述べた。次に、本校のさらなる学力の向上の課題について言及し、学んだ知識を生活に生かす力を意識した研究にしていく。2年後には研究発表会を行う。その際、PTAの皆様には受付等運営の協力をお願いします。最後に、4階男子トイレの壁に大きな穴があったことについて報告する。全体に話をし、指導を行ったが誰が行ったのか不明である。誤ってしてしまったことでもそれを素直に認められる、謝れる子に育成していくこ			

とが必要である。黙っていれば逃れられるような心をつくらないう生活指導を行っていく。

#### 4 アクティ本郷について

- ・委託業者より、これまでの利用状況と活動内容、3月のお便り、来年度の利用準備について報告があった。
- ・校長より、教職員がアクティ利用児童の対応に当たることがしばしばあることからスタッフの増員を児童青少年課に要望を出した。
- ・育成室より、アクティ本郷のスタッフと打合せをしながら活動場所の分けをしてしていると報告があった。
- ・PTA会長より、来年度のわくわくウェンズデイは、助成金がないため活動を一時休止するが、今後はアクティ本郷との連携した活動や学校の要望に応じた活動等を行っていききたいとの意見が出された。

#### 5 平成31年度の教育課程について

- ・副校長より、平成31年度の教育課程届について昨年度との変更点について説明する。主な改定点は、以下の5点である。①校訓を教育活動に盛り込む。②研究協力校としての授業改善に取り組む。③学びの教室の拠点校としての運営と指導に当たり、個に応じた指導の充実を図る。④学校支援地域本部との連携を強化する。⑤子供に寄り添う指導に取り組む。⑥挨拶指導の徹底と挨拶運動をさらに推進する。
- ・教務主幹教諭より、年間行事予定、授業時数について報告する。大きな変更点としては、5月の10連休があることから授業日数の確保の点から文京区として開校記念日、都民の日を通常授業日としていることである。
- ・各委員から、骨子については承認された。また、協議した内容や文言の言い回し等の細かな点については修正し、区に届けていく。

#### 5 平成30年度第9回会議録について

- ・副校長より、第9回の会議録について報告する。

次回、第11回は3月13日（水） 午後5時30分より 本校 地域開放室にて開催する。